

とやま労福協

■発行所／(一社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510 ■発行責任者／宮越勝義・編集者／青木真佐美



福祉の向上と 安定経営を！

一般社団法人富山県労働者福祉事業協会

理事長 尾谷 康弘

平成29年のはじめにあ
たり、組合員・会員の皆
様に謹んで新年のご挨拶
を申し上げます。



ご家族ともども、素晴
らしい新春をお迎えのこととお喜びを申し
上げます。

本年は、国内の経済・社会状況が、諸外国のトップ交代により、不透明さを増しており、私たち労働事業団体としても、事業活動が一層安定するよう心掛けなければならない年であると思います。また、行政や勤労者の皆様に格別のご理解とご協力を賜っていることに引き続き、精進を重ねてまいりたいと存じます。あらためて皆様のご利用に対しまして、心より深く感謝申し上げる次第であります。

本年も、勤労者や生活者の雇用安定・生活安定に資するよう、組合員・会員の福祉向上や健康増進に寄与するべく、各種の事業運営に役職員一同、心を合わせて推進してまいりたいと考えているところでもあります。

とりわけ、不安定雇用が雇用労働者の4割を占め、全国的に低所得者層が増えていることから、国に対して生活保障や教育の機会均等の改善など、具体的には『給付型奨学金制度の創設』等々、国などに求めていく制度政策要求も本年の重点課題として取り組んでいくことにしております。各関係組織ならびに組合員(会員)・ご家族の皆様の一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年も皆様にとってご多幸でご健勝であられることをご祈念申し上げ、新年のあいさついたします。

今年もよろしくお願いいたします

監	理	専務理事	副理事長	理事長
事	事	事	事	事
安東 大友 平野 吉田 沢井 浜守 中松 中野 中田 佐幸 栗原 長 辻 若林 佐々木 松浦 神田 瀬川 宮越 土肥 中村 森本富志雄 尾谷 康弘	誠 達夫 敬三 昌樹 晴夫 秀樹 清孝 時夫 一洋 明 美幸 祐二 政光 好信 悟 均 淳一 亨 勝義 克彦 博明			

連合富山への変わらぬ ご支援と、労福協運動の さらなる前進を！

連合富山 会長

尾谷 康弘



平成29年のはじめにあたり、皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

ご家族ともども、素晴らしい新春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

私たち働く者を取り巻く環境は、諸外国のトップ交代によって、不透明さを増しており、国内の経済・社会状況が一変することも意識しなければならない年であると感じます。

一方、私たち働く者にとって、長時間労働・過重労働を助長させかねない『裁量労働制の対象業務拡大』や『高度プロフェッショナル制度の導入』のための、労働基準法改正案が今国会で出てくることが懸念されています。

このような情勢の中、連合富山は『働くことを軸とする安心社会』を求めて、政策・制度の実現を目指し

て、取り組んでいくことにしています。また、その活動の輪を広げるべく、7万連合富山への組織拡大強化や推薦議員の拡大、社会から共感が得られるよう、街頭宣伝・情報宣伝活動に加え労働相談、第4次男女平等参画推進など、取り組みを強化していく考えであります。

そして、2017春季生活闘争に取り組んでいますが、すべての働く者の底上げ・底支え、格差是正に向けて、積極的に推進していきます。そのことが結果として、経済の自律的成長につながるよう、構成組織・地域協議会、事業団体と連携して取り組んでまいりますので、今後とも理解とご協力をお願いします。

労福協事業の安定的な経営をめざし、常日頃、役職員が一丸となって、事業運営に取り組んでおられますが、労働運動と労働者福祉運動は、車の両輪です。勤労者のために、働く者がつくり、育ててきた労福協事業が、さらに前進されますようご祈念申し上げます。

今後とも、連合富山の活動に対しまして、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げますとともに、本年も皆様にとってご多幸で健勝であられることをご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

人が輝く 「元気とやま」の創造を 目指して

富山県知事

石井 隆一



明けましておめでとうございます。平成29年の初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

労働福祉事業団体の皆様方には、日頃から労働者の福祉充実や生活向上のため、幅広い事業活動を展開されており、深く敬意を表します。

知事に就任して以来、私の変わらぬ目標は、県民の皆さん一人ひとりが夢と希望を持って、いきいきと働き暮らせる「元気な富山県」を創ることです。このためにも、引き続き行財政改革に真摯に取り組むとともに、「活力」「未来」「安心」の3つの基本政策と、これらを支える「人づくり」に関する重要政策、合わせて100項目の政策の着実な推進に努めてまいります。

第1に「活力とやま」、すなわち、グローバル競争を勝ち抜く力強い産業の育成、企業立地の推進、農林水産業や観光の振興など、県民だれもが、「誇りを持って働き暮らせる県づくり」を目指します。第2に「未来とやま」、すなわち、安心して子どもを産み育てられる環境づくり、本県への移住促進、教育・文化・

スポーツの振興など、「未来に希望の持てる県づくり」を目指します。第3に「安心とやま」、すなわち、医療福祉の充実、自然環境の保全、地震・津波・原子力災害対策など、「健康で安全・安心な県づくり」を目指します。さらに、子どもの可能性を伸ばす教育、グローバル人材の育成、若者や女性の活躍の支援、元気な高齢者が活躍するエイジレス社会の実現などの「人づくり」を進めます。

お蔭様で、平成27年3月に開業した北陸新幹線の乗車人員は、開業前の3倍近い状況が続き、観光客等の大幅増加、企業立地の進展など、様々な開業効果が現れています。また、知事就任時の約400億円の構造的財源不足を解消するとともに、県債残高も半世紀ぶりに減少するなど、富山県は新しい未来を切り拓く絶好のチャンスを迎えています。

今後とも、北陸新幹線の開業効果と国の地方創生戦略の2つを追い風として最大限に活かしながら、県民の皆さんの知恵と力を結集し、ふるさと富山県の限らない発展と県民の皆さんの一層の幸せのために、誠心誠意、全力を尽くして県政に取り組んでまいります。

新年にあたり、県政に対するご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、労働福祉事業団体の限りないご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

「創立の精神」を忘れず！ 「良質な金融サービス」を 提供し続けます

北陸労働金庫

富山県本部長 瀬川 亨



新年おめでとうございます。会員・組合員の皆様におかれましては、心穏やかに新年をご家族の皆さんとともに迎えの心からお慶び申し上げます。また、昨年10月に北陸労働金庫が創立15年を経て多くの課題を乗り越え、新たな16年目に踏み出せたことに、この間様々なかたちで支え、協力・応援いただいた多くの皆様に心より感謝申し上げます。

さて、労働金庫を取り巻く情勢は、量的・質的金融緩和導入から4年余り…マイナス金利導入からは1年が経過しようとしています。結果（副作用）貸出金利は低下し、ほぼ全ての金融機関の収益状況は大きく悪化しています。

しかし、どのような環境下にあっても「暮らしステッパップ運動」を中心に、会員・推進機構と協働した取り組みを展開する中で、今後も会員の皆様に良質

な金融サービスを提供し続けていくことが求められており、当庫にとっても安定した基盤と収益が確保できるという好循環を「共有の価値」として創り上げていくことにつながります。

一方、将来を見据え「北陸労働金庫が今後どうあるべきか？」を時間軸を含め危機意識を共有し、対話を深める中で変革のスピードを上げていくことも重要となります。

その為に「あり方検討委員会」を昨年9月末に設置し、各種団体を代表する方々から、課題ごとに論議をいただいております。労働金庫の存在意義を見出す会議として、ゆるぎない金庫として、次の世代に繋げていきたいと考えています。

『ろうきん』という事業体の社会的意義・役割は、その時代毎に変化をしていくかもしれませんが、創立の精神は、これからの20年、30年と受け継いでいかなければなりません。

今後とも運動や事業に対する変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げるとともに、本年も会員・組合員の皆様にとって、幸多き一年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とします。

さらなる労済運動の 発展をめざして

全労済富山県本部

本部長 中村 博明



新年あけましておめでとうございます。

組合員、協力団体の皆さまには、ご家族お揃いで健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃の全労済事業への深いご理解とご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は4月に発生した熊本地震、そして富山県内でも4月と5月に連続発生した突風、10月には台風18号による災害で、多くの組合員が罹災される中、全労済は早期の現場調査と共済金のお支払いに努めてまいりました。

このように自然災害の多発する今日、全労済の共済が果たすべき役割と責任は、大きいものと考えています。また、社会を取り巻く環境が急速に変化する中、全労済として組合員から納得と共感を得られる推進活動がより一層求められております。あわせて少子高齢社会において社会保障制度に対する不安が懸念される中、労働者の「たすけあい」・「共助」の精神にもとづく自主福祉活動の発展に向けた取り組みを一層重視しなければならないと考えます。

富山労済は労働者の自主的な共済事業を県内に広げることが目的に、1958年1月に設立してから、まもなく創立60周年を迎えます。

創立60周年を機会に、これまでの60年に多くの皆さまのご理解とご協力に支えられたことへの「感謝」、そして「組合員の声」を大切に、これからも地域・社会に貢献しながら、組合員や協力団体とともに歩み続けることを広くアピールするための活動をすすめます。

さらに、「共済活動を労働運動の一環とする・全組合員への共済加入（無保障一掃運動）」などの創立時の「運動の原点を再確認」とともに、世代が代わっても各種共済商品を親から子供に「継承」し、さらに新規加入いただくなどの「継承・普及拡大」に取り組むなど、組合員と家族の安心を見守るための各種活動を重点的にすすめてまいります。

そして、皆さまにご愛顧いただいております「越中庄川荘」につきましては、「お食事処 せせらぎ」の新装オープンにともない、新鮮な季節料理の提供、日帰りランチや各種宴会プランの充実をはかり、おもてなしの精神を大切にして、多くの皆さまのご利用をお待ちしております。

最後になりますが、皆さまのご健康とご多幸を心からご祈念申しあげ、新年のごあいさついたします。

新年のごあいさつ

富山県生活協同組合

理事長 松浦 均



明けましておめでとうございます。2017年の新春を、ご家族揃ってご健勝で迎えられたこと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より皆様方から多くのご利用をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所の事故発生から本年の3月11日で6年を経ようとしております。当生協では、引き続き、募金活動、被災地への視察・交流活動、福島県産品の供給活動、そして県内の生協と連携して福島の親子を富山に招く「福島のこども保養プロジェクト」などに取り組み、東日本大震災を風化させないために、今後も復興支援活動に積極的に取り組んでいく所存です。

事業活動では、配食事業の夕食宅配（弁当）は富山市、射水市、高岡市から、砺波市、小矢部市、南砺市（福野・井波・福光）、滑川市へと配達エリアを拡大しました。また全県下を対象に介護・療養食（きざみ食、ムース食、カロリー調整、たんぱく調整など）の取り

扱いも始めました。

福祉事業では、高岡市城東に新福祉施設「けんせいきょう輝 城東」（小規模多機能型）の建設を決定しました。施設では、組合員さんや地域の方々の交流の場としてコミュニティスペースを設ける予定で、現在組合員さんとともに6月のオープンに向けスペースの活用方法について話し合いを進めております。

本年は「第7次中期3ヵ年計画」の最終年にあたり、福祉事業所開設準備、夕食宅配の全エリア対応、行政との見守り協定の締結など、課題は山積しておりますが、2020年ビジョン「県生協はつなぐ・結ぶ・支えあう地域創り」の実現に向け、「笑顔」と「ありがとう」をお届けしながら、組合員満足の向上と地域社会へのお役立ち、安定した経営を実現してまいります。

皆様には本年も変わらぬお力添えをお願いいたしますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

勤労者ニーズに応じた 保証制度の実現へ

一般財団法人富山県勤労者信用基金協会

理事長 佐々木 悟



新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族おそろいで新春をおだやかに迎えられたこと、心よりお喜び申し上げます。

昨年中は、当協会の事業発展に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本経済は緩やかな回復基調となっており、輸出は持ち直しの兆しを見せ生産活動は持ち直しつつあり、個人消費は弱みが見られるものの、雇用・所得環境は底を打ちつつあります。先行きの日本経済は、IT産業を中心とする輸出の持ち直しや公共投資の増加、個人消費が底堅く推移するなど、緩やかに回復すると見られています。

しかし、海外においては、米国の新大統領の着任後の政策や中国経済の下降傾向、韓国大統領問題など先行き不透明な状況にあり、原油価格の値上げも大きな影響が予想されるなど予断を許さない状況にあります。

そのような中、勤信協は、勤労者の信用力を補完す

る使命を果たすべく、北陸労働金庫をはじめ、各関係団体との連携を更に強化し、事業の継続的発展に向けた取り組みを展開してきました。中でも、特別保証料を設定し新規債務保証の拡大、勤労者が利用しやすい適切な「保証制度」としての整備、財務基盤の強化・健全化に努めてきました。

引き続き、北陸労働金庫の系統保証機関として、情報共有に係る課題に取り組むこととし、的確な状況認識の下、競合優位性のある保証制度の実現に繋げていくこととします。

業務全般に渡り適切な対応が図れるよう、役職員一体となって進めていく所存であります。

皆様方には、本年も格段のご理解とご協力・ご支援をお願い申し上げますとともに、この一年が素晴らしい年となりますようご祈念申し上げて、新年のご挨拶といたします。



『成果』を出す 取り組みを

春日温泉観光開発株式会社

代表取締役社長 若林 好信



新年明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年中は、各構成組織、加盟組織の皆様方からまた、そのご家族の皆様方にも「ゆ〜とりあ越中」をご利用いただき、厚くお礼申し上げます。

本業である宿泊客・日帰り客の利用拡大に向け、宿泊客のクレームが多い「煙草の臭い」対策として、客室棟の全面禁煙の実施、法要・慶事等での日帰り客からの要望の多い、和室用テーブル・椅子の提供、さらに県外客利用増加をめざすためのインターネット予約の充実、リピーター対策（お得意様宿泊ご優待割引券の発行等）を行い、宿泊・日帰り利用客の更なる増加と売上高の確保拡大に、取り組んできました。

新たな年を迎え、大幅な円安は、資源や原材料の高騰による仕入商品の値上り等、当社の経営に大きな影響をきたしており、今後も長期にわたり経営を圧迫する要因となります。

この様な環境の中、お客様が温泉旅館に求める価値観も変化し、個人・家族単位での旅行が主流になりつ

つあります。

また、個人・家族客への対応に加え、今後増加が予想される高齢層のお客様にも、快適に過ごしてもらえる、高品質な温泉旅館が求められています。

「ゆ〜とりあ越中」として、直面する諸課題に対し素早く対処し、売上高の確保・拡大で安定した経営基盤の確立、さらには予算完達に向け事業計画の推進を図ることが求められます。

依然として厳しさを増す事業環境にありますが、日帰り・宿泊客の増加策は、まさに喫緊の課題であり、リピーター客の囲い込み、WEB時代への対応、近隣地域等への訪問営業の強化など、全社員一丸となって取り組んでいく決意であります。

「真心のこもったおもてなしと、美味しい料理と、疲れを癒す露天風呂・大浴場湯」で、皆様方をお迎えいたします。

「また絶対利用したい」と言っていただけの温かいおもてなしの提供に、全社員邁進していく所存であります。

本年も、より一層皆様方にご満足いただけますよう全力を尽くしてまいりますので、これからも、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。

子育て世代に 潤う事業展開を！

公益財団法人富山県労働福祉基金

理事長 尾谷 康弘



新年あけましておめでとうございます。皆様には清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、富山県労働福祉基金に対しまして深いご理解とご協力を賜っておりますこと、深く感謝申し上げます。

当福祉基金は、1988年12月に富山県並びに県下市町と労働団体、福祉事業団体から出捐金の拠出を得て、中小企業、未組織労働者を含めた富山県下の労働者福祉の向上・発展を図るために設立されました。

以来、県内労働者の生活の安定及び福祉の向上に寄与するために、保養施設、夏季プール、スキー場リフトの利用補助券、美術館常設展示鑑賞券の発行や、信用保証料給付事業を行っております。

昨年は、猛暑が続いたことからにより多くのプール利用がありました。また、保養施設や美術館鑑賞券の

利用も年々増加しております。

今年も、利用内容の充実を図り多くの勤労者にご支持をいただくために努力してまいりたいと存じます。この厳しい社会環境において勤労者に潤いのある生活を支援し、特に子育て世代の勤労者の福祉向上に役に立てる諸事業を行ってまいりたいと思います。引き続きのご支援ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年一年皆様にとって幸多き年になりますようにご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。



ろうきん自動車ローン 無担保 くるま自慢

 家計と環境にやさしい「くるま自慢」があなたの車選びを応援します!

ろうきんの
自動車ローンは
便利でおトク!

見積書・注文書なしで
自動車付属品分
30万円まで
加算OK!

クルマのことなら
なんでも!

新車・中古車購入や
運転免許取得費用、
車検やお車の修理費や、
カー用品購入など
用途いろいろ!

**軽自動車
エコカー
金利引下げ!**

キャンペーン基準金利より
0.2%金利引下げ!

ご相談・お問い合わせは

北陸ろうきん

検索 



1人ひとりに合った宅配スタイルで

組合員さんの生活をお手伝い!

メリット1

重いものや
かさばるものも
玄関先まで
お届け!

ケース入りの飲料やトイレトペーパー
など、重いもの、かさばるものも
お届けしますので、お買い物の負担が
グンと軽くなります。

メリット2

食品をはじめ、
多彩な商品!

食品や日用品、衣料品や雑貨など、
多彩な商品を取り扱っています。
組合員の声をいかした、生協ならではの
安全安心な商品が盛りだくさん!

メリット3

いつでもかんたん、
ネット注文も!

注文用紙でもインターネットでも、
かんたんに注文ができます。

けんせいきょうをもっと便利に。4つのサービス紹介

1 CO・OP共済

家計に負担にならない手頃な掛金で、充実した保障。
いつも配達に来る担当者が窓口だから、手続きもとっても簡単・スピーディです。



2 灯油の定期配送

お約束の日に定期的にお届けします。
代金は生協の登録口座から一緒に引き落としされるから、お支払いも楽ちんです。
2年以内に600L以上の給油で500円引クーポンプレゼント!



3 配食事業

夕食のお弁当は、富山市、射水市、高岡市、砺波市、小矢部市、南砺市、滑川市に広がりました。月から金曜日の5日間お弁当をお届けします。県内全域を対象に介護・療養食(きざみ食、たんばく調整食等)の取扱いも始めました。



4 福祉事業

富山市の3事業所、黒部市の1事業所で、デイサービス・ショートステイ・訪問介護・小規模多機能型居宅介護のサービスを展開しています。
※事業所によりサービス内容は異なります。



お気軽に、お電話またはホームページよりお問い合わせください。

 富山県生活協同組合

 0120-80-4717

URL <http://www.toyamaken-coop.co.jp/>

ZENROSAI NEWS



組合員一人一人に合わせた
ライフプランを考える
「生活保障設計運動」は、
全労済と労働組合が
すすめる活動です。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として
共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとり
ある暮らしをめざしています。出資金をお支払い
いただいて組合員になれば、各種共済をご利用
いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

ご予約
受付中!

仲間が揃ったら、ゆ〜とりあ越中

しつとりと落ち着いた木目調の空間で
全館、心身ともにリフレッシュできます。

ゆったり天然温泉

2つの源泉…塩分が濃い目の露天風呂と
ほどよい塩分を含んだ大浴場で気分爽快!

1月 カニすき鍋
2月 カニ味噌鍋

キトキトお造り6種盛&
月替りスペシャル鍋会席

平日1部屋3名様以上

〈ご宿泊〉
1泊2食/
お一人様 11,750円~

全10品
コース
〈日帰り〉
お一人様 6,420円



ゆとりあ越中
神通峡 春日温泉

日帰り・ご宿泊 各種プランご相談ダイヤル

(076)467-5000

〒939-2224 富山市春日96-1 FAX(076)467-5777

勤信協は、労働金庫からの低利なローンのみちを開く信用保証機関です。

富山県勤労者信用基金協会（略称「勤信協」）は、富山県内に居住する勤労者が労働金庫の融資制度を利用することが出来る道を開くため、必要な信用供与を行うことを目的として創られた信用保証機関です。

勤信協は、富山県・県下全市町村・労働団体・労働者福祉事業団体より出損いただき、昭和47年7月29日に、設立された一般財団法人です。



一般財団法人 富山県勤労者信用基金協会

〒930-0857 富山市奥田新町8番1号

電話 (076)441-5578

FAX (076)444-5993

連合は「クラシノソコアゲ応援団！」 RENGOキャンペーンを実施しています。



私たちの暮らしをみると、一部の企業で史上最高利益を更新する一方、格差は拡大し、「生活が苦しくなった」とする人は増加の一途をたどっています。

この社会で共に生きる人・全体の底上げが進まなければ、デフレの悪影響からの脱却も、人口減少・少子高齢社会に対応することができません。

「クラシノソコアゲ応援団！」は、暮らしの底割れや格差拡大を食い止め、働き甲斐のある仕事を取り戻し、安全・安心に暮らすためのセーフティネットを求め、働く人が報われる政治を取り戻していきます。



なんでも労働相談ダイヤル

フリーダイヤル 0120-154-052

連合富山

感動は、ボルファートとやまと共に・・・

宴会

忘新年会
歓送迎会
同窓会 など

会議

講演会
中小会議
大会 など



法要

年忌法要
引出物
仕出し配達 など

婚礼

挙式
披露宴
二次会 など

他にも記念品や弁当配達等も承っております。
お気軽にご相談、お問い合わせください。

お申込み・お問い合わせは

☎ 076-431-1113



(一社) 富山県労働者福祉事業協会

ボルファートとやま



〒930-0857 富山市奥田新町8-1

FAX 076-432-4691